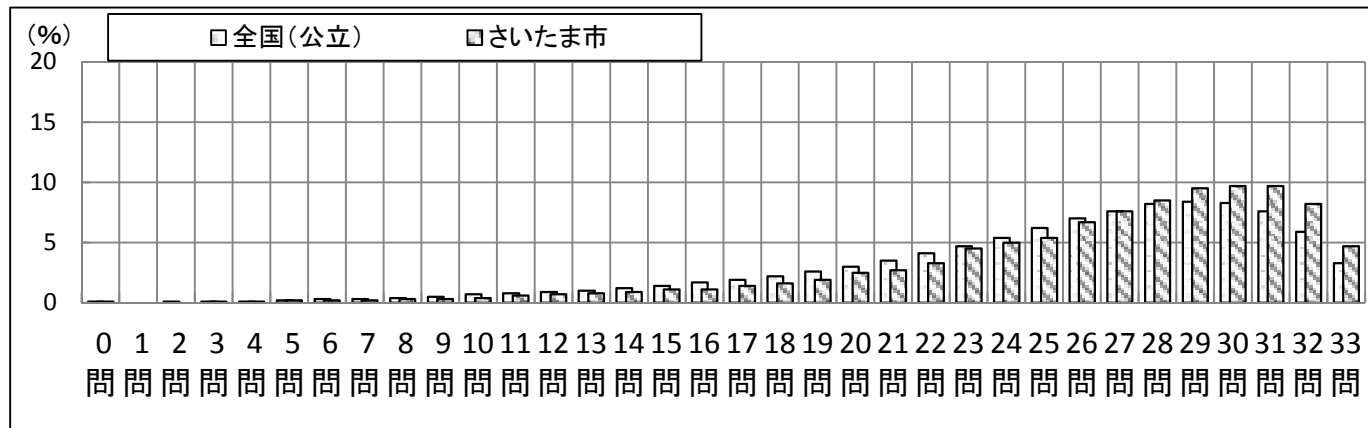


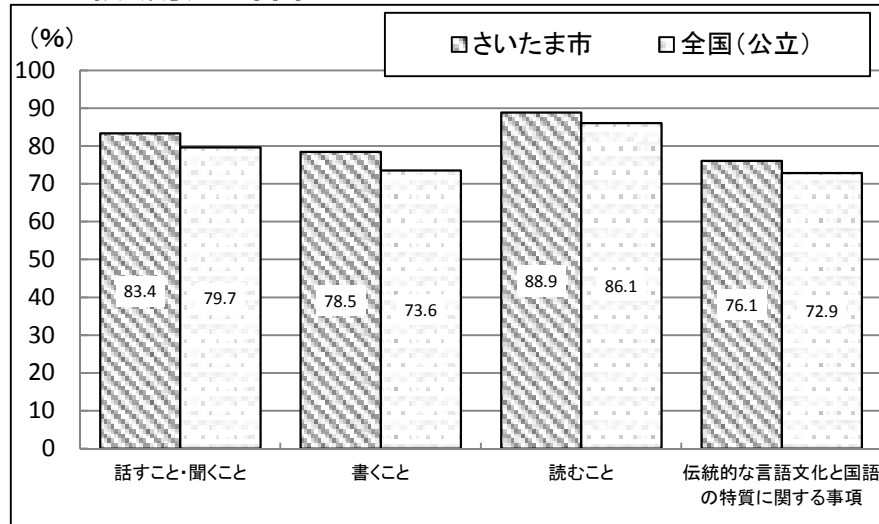
1 全体の正答率（％）

さいたま市	全国（公立）
79.3	75.8

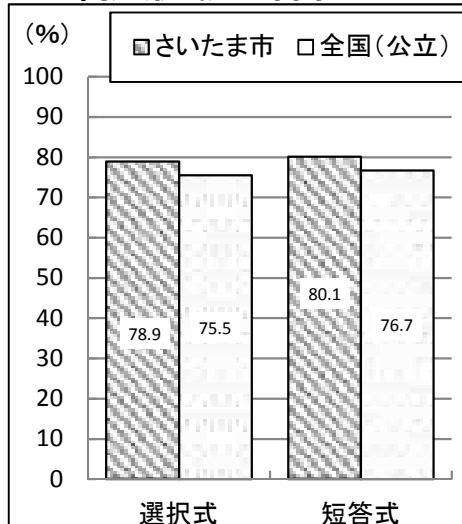
2 正答数分布（正答数ごとの生徒の割合）



3 領域等別正答率



4 問題形式別正答率



◇：成果[対象となる設問] ◆：課題[対象となる設問]

【結果概要】

◇相手の反応を踏まえて話すこと、登場人物の心情や行動に注意して読み内容を理解すること、文章から適切な情報を得て考えをまとめること、文脈に即して漢字を正しく読むことについては、相当数の生徒ができています。[A1一、A3二、A5一、A9二1、A9二2、A9二3]

◆語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。[A9三イ]

◆手紙の書き方を理解して書くことに課題がある。[A9六]

【指導のポイント】

○語句の意味について理解を深めるためには、語句の辞書的な意味を基にして、文脈に即して意味をとらえるように指導することが大切である。特に、日常生活で使うことの少ない語句について指導する際には、実際に使われている場面を取り上げてその意味を確認し、短文を作ったり、別の表現で言い換えたりする学習活動が有効である。さらに、読書指導と関連付けて、機会をとらえて指導することも効果的である。

○手紙を書く際には、伝える相手の立場や気持ちに配慮し、手紙の基本的な形式を理解して書くように指導することが大切である。その際、手紙の形式には相手への敬意が込められていることについても考えさせることが重要である。例えば、各教科等で、依頼状や礼状などを実際に書くなどの学習活動が有効である。

5 設問別平均正答率等

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等・学年					問題形式	正答率(%)	
		聞くこと	書くこと	読むこと	国語の特質に関する事項	伝統的な言語文化に関する事項		市	全国
1一	スピーチの途中で聞き手の反応を見て、とった対応として適切なものを選択する	1年					選択式	95.1	93.0
1二	「成否」という言葉を、聞いて分かりやすい表現に直す	1年					短答式	70.5	65.0
2一	意見文に対して出された指摘の理由として適切なものを選択する		1年				選択式	83.7	79.8
2二	意見文を直した意図として適切なものを選択する		1年				選択式	88.2	83.6
3一	用いられている表現の工夫として適切なものを選択する				1年		選択式	67.0	58.3
3二	一人も返事をしたものがなかった理由として適切なものを選択する			1年			選択式	91.1	88.7
3三	嘉助の言動から読み取れる様子として適切なものを選択する			2年			選択式	92.4	89.8
4一	棒グラフの部の変化の内容を適切に書く		1年				短答式	71.9	67.6
5一	「なぜ、排水管はS字形になっているのか。」という問いに対する答えとして適切なものを選択する			2年			選択式	95.4	93.6
6一	「あす」と「あした」という言葉の意味の変化を整理した表に当てはまる言葉として適切なものを選択する			1年			選択式	75.0	71.3
6二	文章について説明したものとして適切なものを選択する			1年			選択式	90.7	87.1
7一	二つの回答案の構成の違いを説明したものとして適切なものを選択する		2年				選択式	76.2	70.6
7二	要望を適切に捉え、回答案の冒頭に一文を加える		2年				短答式	72.4	66.4
8一	インタビューをする際の質問の意図として適切なものを選択する	1年					選択式	87.8	84.6
8二	意図に合った質問として適切なものを選択する	1年					選択式	80.2	76.1
9一1	漢字を書く（ビュウソク五メートルの風が吹く）				2年		短答式	90.6	88.5
9一2	漢字を書く（地図のシュクシャクを調べる）				2年		短答式	76.7	72.1
9一3	漢字を書く（アマったお金を貯金する）				2年		短答式	73.0	70.9
9二1	漢字を読む（詳細に述べる）				2年		短答式	84.1	78.2
9二2	漢字を読む（シャツの袖をまくる）				2年		短答式	94.8	94.1
9二3	漢字を読む（学校のことが新聞に載る）				2年		短答式	97.5	97.2
9三ア	適切な語句を選択する（将来は、気象予報士になりたい）				2年		選択式	98.2	97.6
9三イ	適切な語句を選択する（彼がこの討論の口火を切った）				1年		選択式	57.1	55.5
9三ウ	適切な敬語を選択する（私が先生のお宅に参ります）				2年		選択式	84.6	84.1
9三エ	適切な語句を選択する（彼女は、学級の縁の下の方持ちと言える存在だ）				1年		選択式	74.0	70.8
9三オ	適切な語句を選択する（たなびく雲の間から、春の光がもれている）				1年		選択式	57.9	49.0
9三カ	適切な語句を選択する（新聞を読む習慣を身に付ける）				2年		選択式	89.6	86.9
9四①	「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する				1年		選択式	67.2	62.3
9四②					1年		選択式	41.1	33.7
9五	運筆の際の説明に対応する部分として適切なものを選択する				1年		選択式	88.3	85.9
9六	手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する				1年		選択式	55.5	58.2
9七1	漫画の言葉に対応する部分として適切なものを古典の文章の中から選択する				2年		選択式	79.2	75.3
9七2	古典の作品名を漢字で書く				1年		短答式	69.7	66.7

※ 全国の前答率は、公立学校の結果です。

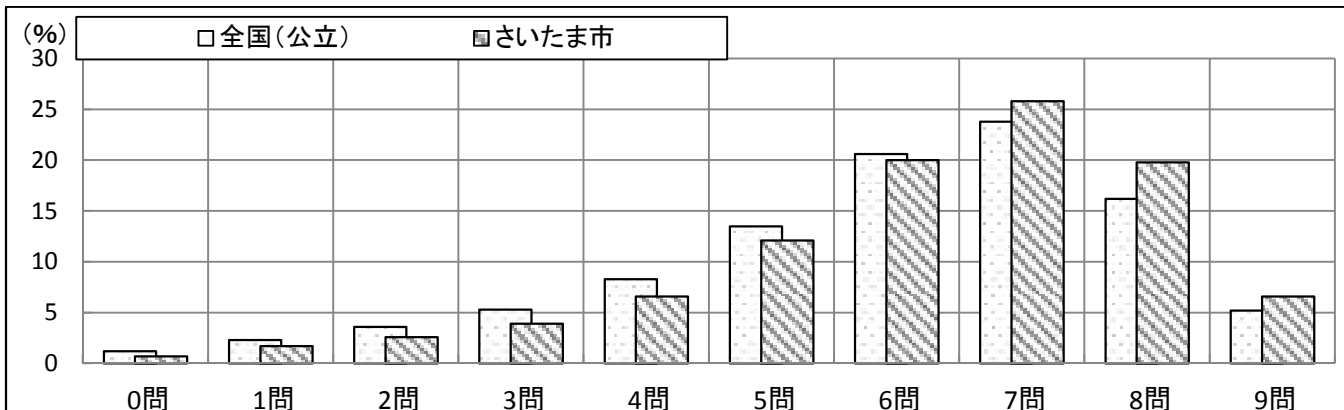
※ 学年はその内容を学習する学年です。

※ 網掛けは、さいたま市の平均前答率が全国を下回っている設問です。

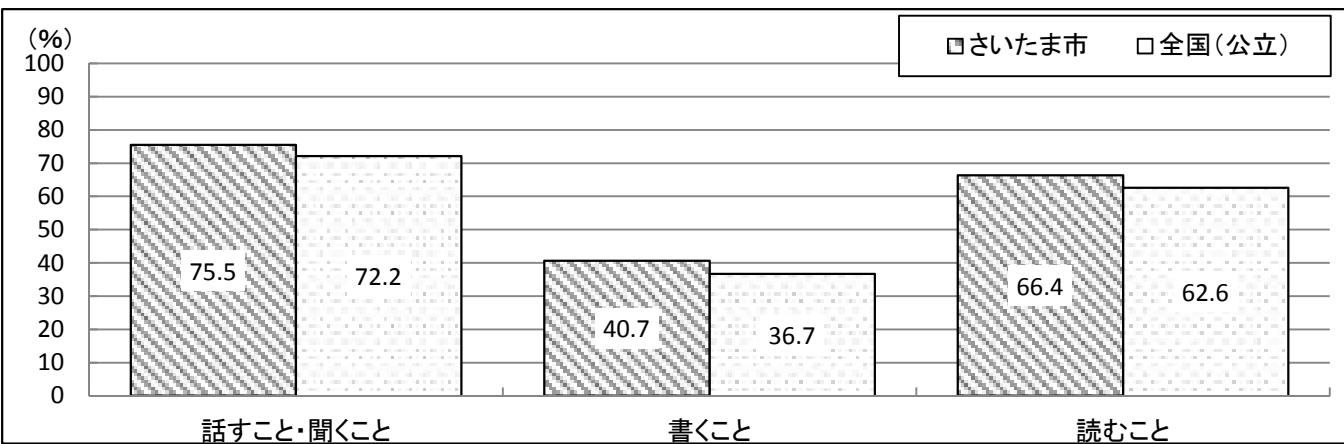
1 全体の正答率（％）

さいたま市	全国（公立）
69.4	65.8

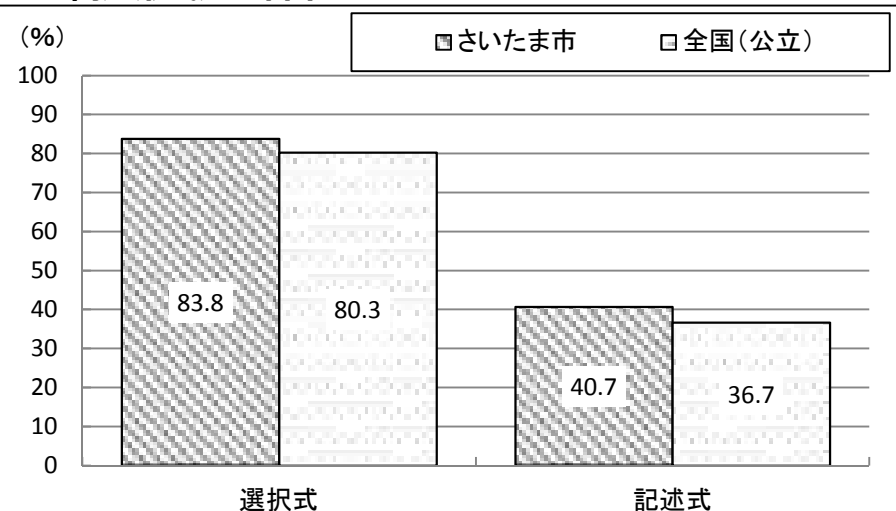
2 正答数分布（正答数ごとの生徒の割合）



3 領域等別正答率



4 問題形式別正答率



5 設問別平均正答率等

設問 番号	設問の概要	学習指導要領の領域等・学年				問題 形式	正 答 率(%)	
		聞 話 す こと	書 く こと	読 む こと	伝統的な言語文化と 国語の特質に 関する事項		市	全 国
1ー	ノートのその他の情報を役立てられる場合として適切なものを選択する	2年				選択式	76.6	73.2
1二	フリップを作成する際に取り入れたポイントとして適切なものを選択する	2年				選択式	89.7	87.3
1三	演奏するタイミングを選択し、その理由をノートの内容と結び付けて書く	2年	1年			記述式	60.2	56.2
2ー	ウェブページの文章の内容について述べた文の空欄に当てはまる言葉として適切なものを選択する			1年		選択式	85.9	82.6
2二	雑誌の記事に書かれていることとして適切なものを選択する			1年		選択式	72.7	67.8
2三	資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く		2年	2年		記述式	26.5	23.0
3ー	「お泣きなさるな」という翻訳の効果として適切なものを選択する			1年		選択式	91.6	88.6
3二	「あたりは……良かった。」の説明として適切なものを選択する			2年		選択式	86.3	82.6
3三	文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く		1年	2年		記述式	35.4	31.1

※ 全国の前答率は、公立学校の結果です。
※ 学年はその内容を学習する学年です。

◇: 成果[対象となる設問] ◆: 課題[対象となる設問]

【結果概要】

◇効果的な資料を作成し、活用して話すこと、目的に応じて文章を要約すること、表現の工夫について自分の考えをもつこと、について、相当数の生徒ができている。[B1二、B2一、B3一、B3二]

◆複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くことに課題がある。[B2三]

◆文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。[B3三]

【指導のポイント】

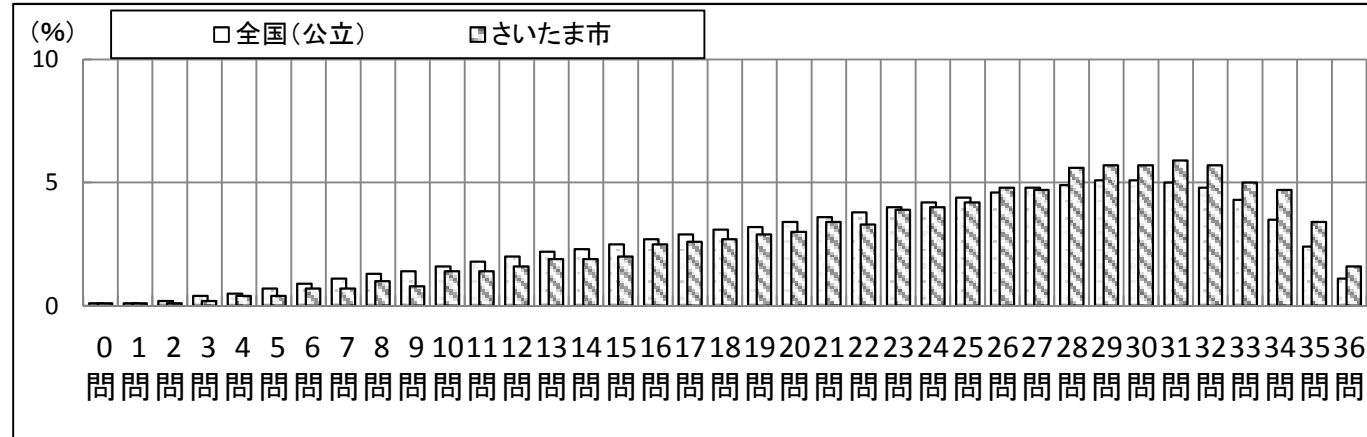
○多様な情報に触れながら問題意識をもったり新たな発想を得たりするためには、複数の本や資料から得た情報を自分と結び付けて考えることが重要である。その際、それぞれの資料に書かれていることを正確に理解した上で、感じたことや考えたことを他の人に話したり、文章に書いたりして、新たな気づきや問題意識を明らかにすることが大切である。また、自分の考えを深めたり広げたりするためには、学校図書館やインターネットなどを利用し、主体的に情報を探することも必要である。多様な情報を関連付けて読むことの指導に当たっては、新聞など有効な教材となる。

○文学的な文章は、文章の展開の工夫が面白さの要因の一つとなっていることがある。文章の展開について自分の考えをもつためには、作品の全体像をとらえた上で、場面の役割等を分析的に考える必要がある。例えば、この場面がなかったらどのように作品全体の印象が変わるかなどについて、根拠を示しながら書いたり、話し合ったりする学習活動が考えられる。その際、自分の考えを支える根拠が明確に示されているかどうかを検討することが大切である。

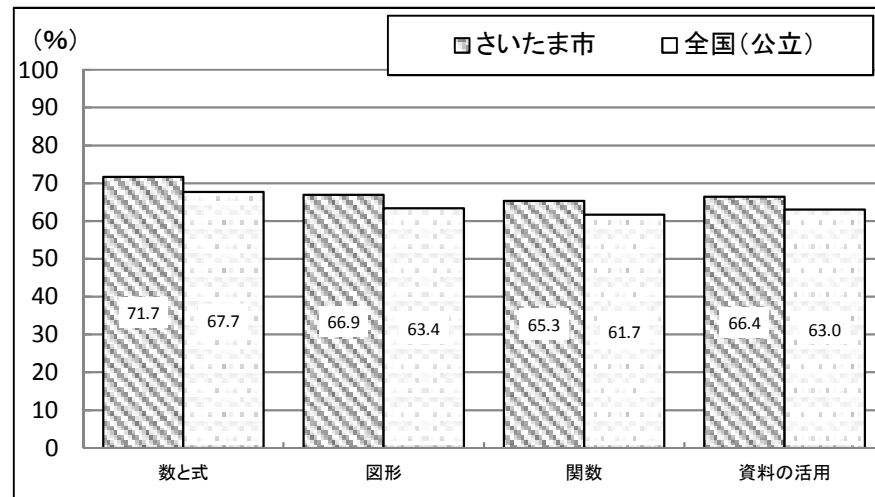
1 全体の正答率（％）

さいたま市	全国（公立）
68.1	64.4

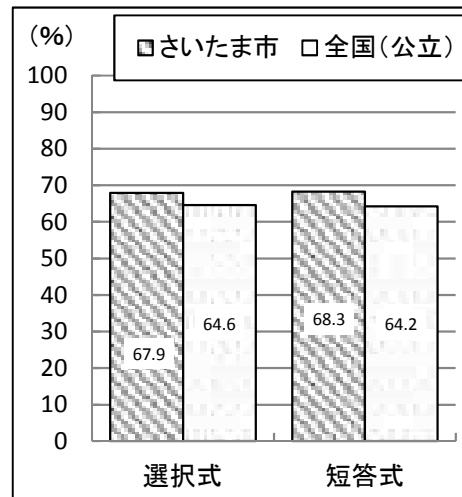
2 正答数分布（正答数ごとの生徒の割合）



3 領域別正答率



4 問題形式別正答率



◇：成果[対象となる設問] ◆：課題[対象となる設問]

【結果概要】

◇面の回転によって回転体が構成されること[A5(2)]、平行線における同位角の意味[A6(1)]については、相当数の生徒ができています。

◆直線上の点を通るその直線の垂線の作図方法を図形の対称性に着目して見直すことに課題がある。[A4(1)]

◆数量の関係を文字式に表すことに課題がある。[A2(2)]

◆空間における直線と平面の垂直についての理解[A5(1)]、証明の必要性和意味の理解[A8]に課題がある。

◆二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることの理解に課題がある。[A13]

【指導のポイント】

○見通しをもって作図したり、作図の方法を見直したりすることができるように指導することが大切である。

○関係を図に表したり、具体的な数や言葉を使った式を利用したりして関係をとらえ、その関係を文字式に表すことができるように指導していくことが大切である。

○帰納的な方法による説明と比較しながら、演繹的な推論による説明の役割を理解する場面を設定し、証明の必要性和意味についての理解を深められるように指導していくことが大切である。

○グラフをかく活動の際、格子点以外の座標についても考えることを促し、多数の点をとっていくと点の集まりが直線になることを、実感を伴って理解できるように指導することが大切である。

5 設問別平均正答率等

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域				問題形式	正答率(%)	
		数と式	図形	関数	資料の活用		市	全国
1 (1)	12 : 9 と等しい比を選ぶ	小 6				選択式	94.5	93.6
1 (2)	$12 - 2 \times (-6)$ を計算する	1 年				短答式	87.6	83.7
1 (3)	a が正の数 のとき、 $a \times (-2)$ の計算の結果について、正しい記述を選ぶ	1 年				選択式	77.8	75.7
1 (4)	ある日の最低気温を基準にして、その前日の最低気温との差から、前日の最低気温を求める	1 年				短答式	78.7	75.4
2 (1)	$5x - x$ を計算する	1 年				短答式	89.3	85.3
2 (2)	赤いテープの長さが a cm で、白いテープの長さの $3/5$ 倍のとき、白いテープの長さを a を用いた式で表す	1 年				短答式	26.6	22.2
2 (3)	等式 $2x - y = 5$ を y について解く	2 年				短答式	71.1	64.2
2 (4)	連続する 3 つの整数のうち最も小さい整数を n とするとき、それらの和が中央の整数の 3 倍になることを、 n を用いた式で表す	2 年				短答式	59.1	57.0
3 (1)	一元一次方程式 $7x = 5x + 4$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	1 年				選択式	82.2	79.4
3 (2)	一元一次方程式 $1.2x - 6 = 0.5x + 1$ を解く	1 年				短答式	78.0	73.8
3 (3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ	2 年				選択式	53.1	44.9
3 (4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 4x + 2y = 5 \\ x + y = 2 \end{cases}$ を解く	2 年				短答式	62.9	56.8
4 (1)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ		1 年			選択式	58.8	59.1
4 (2)	$\triangle ABC$ を、矢印の方向に 4 cm 平行移動した図形をかく		1 年			短答式	62.1	54.5
5 (1)	直方体において、与えられた辺に垂直な面を書く		1 年			短答式	47.9	47.4
5 (2)	直角三角形の斜辺を軸として回転させてできる立体を選ぶ		1 年			選択式	86.2	83.4
5 (3)	与えられた投影図から立体を読み取り、その立体を選ぶ		1 年			選択式	85.7	83.8
5 (4)	与えられた式で体積が求められる立体を全て選ぶ		1 年			選択式	60.8	56.4
6 (1)	同位角の位置にある角について正しい記述を選ぶ		2 年			選択式	84.2	80.3
6 (2)	四角形を五角形に変えたときの、内角の和の変化について正しい記述を選ぶ		2 年			選択式	73.3	69.7
7 (1)	ひし形 $ABCD$ において、 $AC \perp BD$ が表す性質を選ぶ		2 年			選択式	80.4	76.1
7 (2)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く		2 年			短答式	81.3	76.1
7 (3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ		2 年			選択式	54.8	48.1
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ		2 年			選択式	27.7	25.8
9	y が x の関数でない事象を選ぶ			1 年		選択式	82.8	81.5
10 (1)	反比例のグラフを選ぶ			1 年		選択式	64.8	61.7
10 (2)	比例 $y = 2x$ のグラフ上の点 A の x 座標が 3 のときの y 座標を求める			1 年		短答式	70.7	64.9
10 (3)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める			1 年		短答式	53.8	49.3
11	一次関数の表から、 x と y の関係を表した式を選ぶ			2 年		選択式	68.4	64.7
12 (1)	時間と道のりの関係を表すグラフから、速さが最も速い区間を選ぶ			2 年		選択式	55.9	49.9
12 (2)	時間と道のりの関係を表すグラフを基に、出発してから 15 分後にいる地点までの家からの道のりを求める			2 年		短答式	86.4	83.8
13	二元一次方程式 $x + y = 3$ の解を座標とする点の集合として正しいものを選ぶ			2 年		選択式	40.0	37.9
14 (1)	反復横とびの記録の中央値を求める			1 年		短答式	50.9	46.0
14 (2)	度数分布表について、ある階級の度数を求める			1 年		短答式	76.6	75.9
15 (1)	セットメニューの選び方の総数を求める				小 6	短答式	78.7	74.8
15 (2)	さいころを投げるときの確率について正しい記述を選ぶ				2 年	選択式	59.6	55.4

※ 全国 の正答率は、公立学校の結果です。

※ 学年はその内容を学習する学年です。

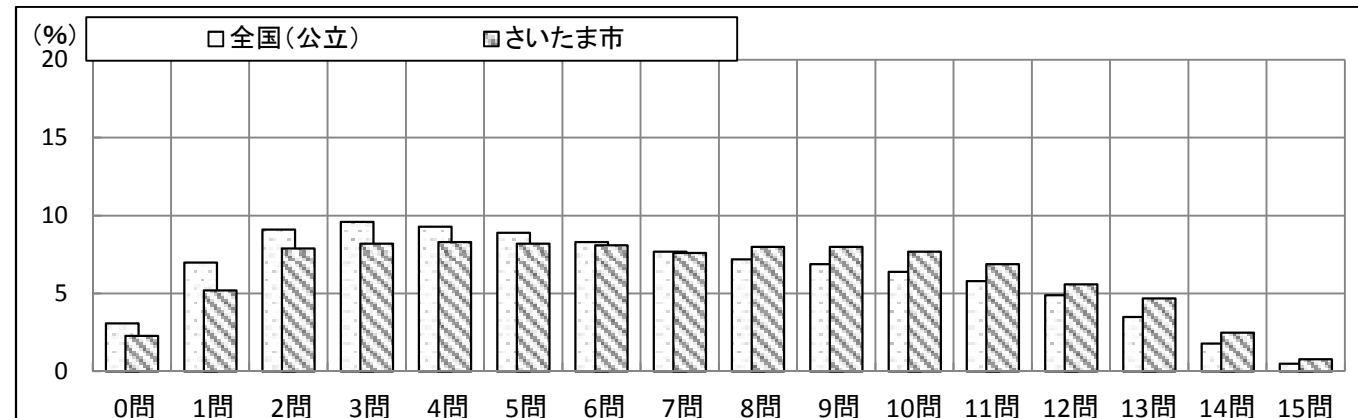
※ 網掛けは、さいたま市の平均正答率が全国を下回っている設問です。

1 全体の正答率（％）

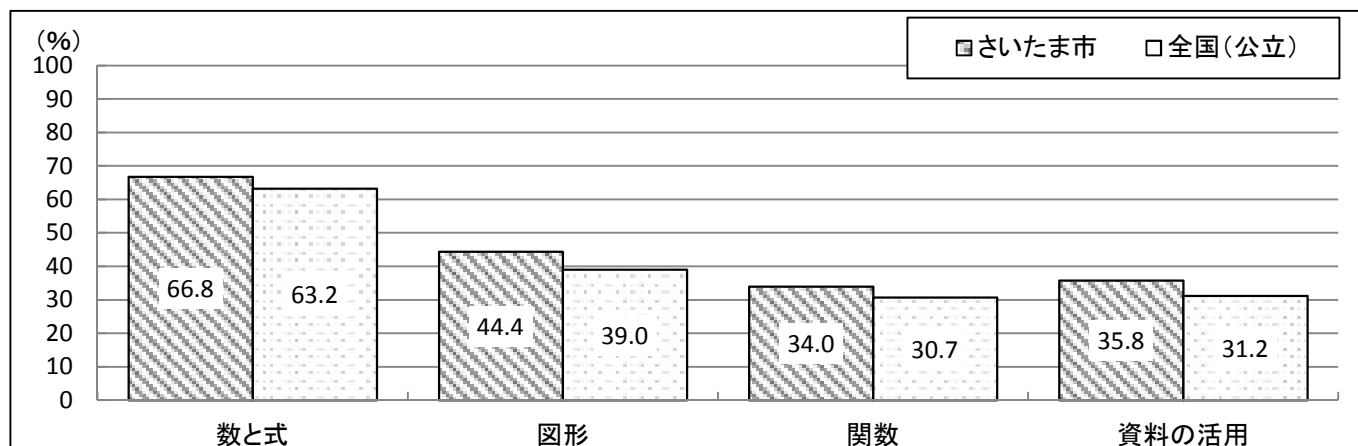
さいたま市	全国（公立）
45.8	41.6

※ 全国の上答率は、公立学校の結果です。
※ 学年はその内容を学習する学年です。

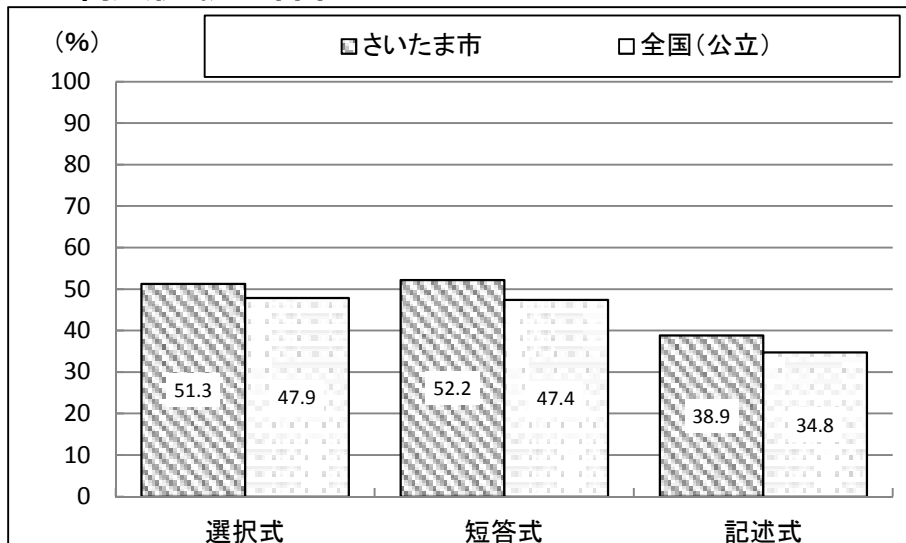
2 正答数分布（正答数ごとの生徒の割合）



3 領域別正答率



4 問題形式別正答率



5 設問別平均正答率等

設問 番号	設問の概要	学習指導要領の領域				問題 形式	正答率(%)	
		数 と 式	図 形	関 数	資 料 の 活 用		市	全 国
1（1）	投射距離と投射画面の高さの関係を式で表す			1年		短答式	34.0	29.3
1（2）	投射画面がスクリーンに収まり、できるだけ大きく映し出すことができる投射距離を選ぶ			1年		選択式	36.1	35.1
1（3）	映像の明るさを2倍にするための投射画面の面積の変え方を選び、その理由を説明する			1年		記述式	14.9	11.7
2（1）	連続する3つの整数が19、20、21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く	2年				短答式	82.6	78.8
2（2）	連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する	2年				記述式	46.3	43.1
2（3）	連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を表現する	2年				記述式	66.4	63.8
3（1）	ポップアップカードを90°に開いたとき、四角形EFGHが正方形になる場合のEFの長さを求める		1年 2年			短答式	47.0	42.6
3（2）	四角形EFGHがいつでも平行四辺形になるように点Fの位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する		1年 2年			記述式	24.3	21.2
4（1）	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新たにわかることを選ぶ		2年			選択式	48.2	42.5
4（2）	正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、AE=CFとなることの証明を完成する		2年			記述式	58.3	49.6
5（1）	1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える				小5 1年	短答式	45.3	39.1
5（2）	2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言いきれないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する				1年	記述式	26.3	23.3
5（3）	記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ	2年				選択式	72.0	67.3
6（1）	中心角の大きさ x と半径の長さ y の間にある関係について、正しい記述を選ぶ			2年		選択式	48.9	46.5
6（2）	底面になる円の半径の長さが8cmのとき、表や式から、側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求める方法を説明する			2年		記述式	36.2	30.8

◇：成果〔対象となる設問〕

◆：課題〔対象となる設問〕

【結果概要】

◇問題場面における考察の対象を明確にとらえることは、相当数の生徒ができている。〔B2（1）〕

◇記述式問題のうち、予想した事柄の説明には改善の傾向が見られる。〔B2（3）〕

◆与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理すること、その結果を事象に即して解釈すること、数学的な表現を用いて解釈した理由を説明することに課題がある。〔B1（1）～（3）〕

◆平面図形と空間図形を関連付けて考察すること、図形の性質を用いて問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。〔B3（1）（2）〕

◆資料の傾向を的確にとらえ、数学的な表現を用いて判断の理由を説明することに課題がある。〔B5（2）〕

【指導のポイント】

○日常的な事象を数学的な解釈に基づいて考察し、事柄が成り立つ理由を説明できるようにするために、伴って変わる2つの数量の関係を、具体的な事象に即してとらえる活動を充実することが大切である。

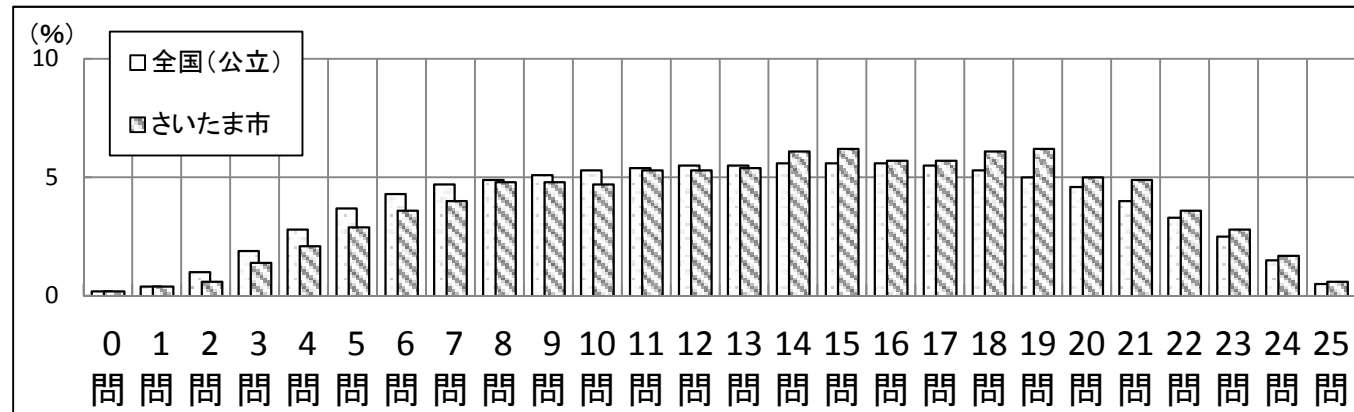
○実際に図形をかいたり、立体をつくったりしながら図形の性質に着目して考察し、目的とする図形になるための条件を「用いるもの」としてとらえ、その「用い方」を明らかにして表現する活動を充実することが大切である。

○日常的な事象における問題に対して、資料を用いて傾向をとらえることができるようにするために、グラフの形から分布の特徴を視覚的にとらえたり、複数の代表値を求めて比較したりしながら、数学的な表現を用いて判断の理由を説明する活動を充実することが大切である。

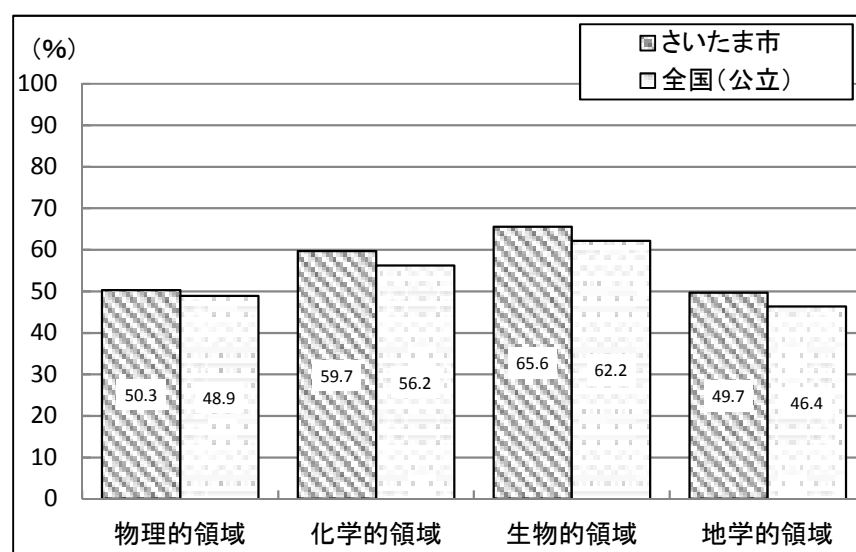
1 全体の正答率（％）

さいたま市	全国（公立）
55.8	53.0

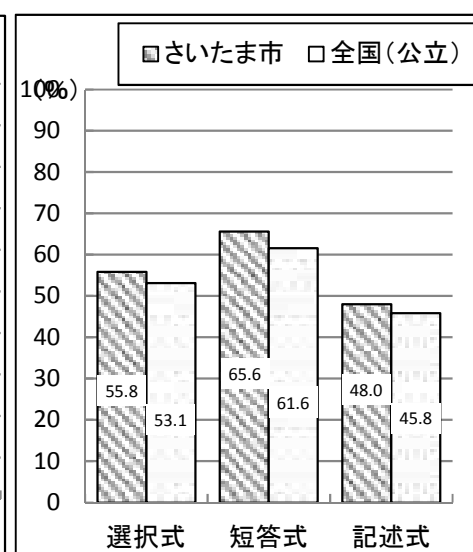
2 正答数分布（正答数ごとの生徒の割合）



3 領域別正答率



4 問題形式別正答率



◇: 成果[対象となる設問] ◆: 課題[対象となる設問]

【結果概要】

- ◇塩化ナトリウムを化学式で表すことについては、相当数の生徒ができています。[1(1)]
- ◇天気の記事から風力を読み取ることは、相当数の生徒ができています。[2(1)]
- ◆溶解度の知識と溶け残りの様子に関係付けて分析して解釈することに課題がある。[1(2)]
- ◆雲の成因に関する知識を活用して、資料を基に他者の考察を検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明することに課題がある。[2(3)]
- ◆音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠を指摘することや、音の高さについて、仮説が正しいかを確かめる実験を、結果を予想して計画することに課題がある。[6(1)(2)]

【指導のポイント】

- 観察・実験の結果を分析して解釈できるようにするには、観察・実験の結果を要素や仮説と比較したり、理科で学習した知識・技能と関連付けたりする視点を示すことが大切である。
- 実験を計画する際には、検証する要因以外のその他の要因は条件を制御する必要があることを、生徒自身が認識できるようにすることが大切である。

5 設問別平均正答率等

設問 番号	設問の概要	学習指導要領の区分等				問題 形式	正答率(%)	
		第1分野		第2分野			市	全国
		物理 的 領 域	化学 的 領 域	生物 的 領 域	地学 的 領 域			
1（１） 化学式	塩化ナトリウムの化学式を選ぶ		(4) イ(ア)			選択式	82.6	79.6
1（１） 濃度	濃度５％の塩化ナトリウム水溶液１００gをつくるために必要な塩化ナトリウムと水の質量を求める		(2) イ(ア)			短答式	48.1	45.0
1（２）	同じ量の水に同じ量の炭酸水素ナトリウムと硫酸ナトリウムをそれぞれ加えたとき、どちらが炭酸水素ナトリウムであるかを選ぶ		(2) イ(イ)			選択式	35.6	32.6
1（３）	水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する		(2) ア(イ)			記述式	58.3	53.0
1（４）	炭酸水素ナトリウムを加熱したときの質量の変化のグラフから、温度と化学変化の記述として適切なものを選ぶ		(4) ア(ア)ウ(イ)			選択式	76.3	73.6
1（５）	ベーキングパウダーの原材料で、気体の発生に関係しているのが、炭酸水素ナトリウムであることを特定するための対照実験を選ぶ		(4) ア(ア)			選択式	55.8	51.7
1（６）	他者の考えを検討して改善し、炭酸水素ナトリウムとクエン酸の混合物を加熱したときの化学変化の説明として最も適切なものを選ぶ		(4) ア(ア)			選択式	61.0	57.7
2（１）	天気図から風力を読み取る				(4) ア(ア)	短答式	83.5	77.9
2（２）	天気図から風向を読み取り、その風向を示している風向計を選ぶ				(4) ア(ア)	選択式	53.1	48.6
2（３）	湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する				(4) イ(ア)	記述式	14.7	14.5
2（４）	上空を飛行中の飛行機内での菓子袋の膨らみを検証する実験について、空気を抜く操作に対応する飛行機の状況を推論する	(1) イ(イ)			(4) イ(ア)	選択式	66.1	62.2
3（１）	１３時から１６時の四つの気象観測の記録から、最も高い湿度を選ぶ				(4) ア(ア)イ(ア)	選択式	41.3	36.5
3（２）	上空と地上の気温差による降水量の違いを調べる装置として適切なものを選ぶ				(4) イ(ア)	選択式	39.5	39.0
4（１）	実験の結果から、凸レンズによる実像ができるときの、像の位置や大きさについて適切な説明を選ぶ	(1) ア(イ)				選択式	44.9	43.7
4（２）	ヒトの「目のレンズと網膜の距離はほぼ変わらない」という条件に合う方法を選ぶ	(1) ア(イ)				選択式	51.0	50.3
5（１）	抵抗に加わる電圧と流れる電流から、抵抗の大きさを計算して求める	(3) ア(イ)				短答式	61.7	59.6
5（２）	電磁石を動かさず、スイッチを入れたり切ったりすると、検流計の針が振れる理由を、「磁界」という言葉を使って説明する	(3) イ(ウ)				記述式	56.6	56.8
6（１）	音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠として、正しいものを選ぶ	(1) ア(ウ)				選択式	39.3	40.1
6（２）	音の高さは、空気の部分の長さに関係しているという仮説が正しい場合に得られる結果を予想して選ぶ	(1) ア(ウ)				選択式	32.5	29.9
7（１）	消化酵素によって、デンプンが最終的に分解された物質の名称を選ぶ			(3) イ(ア)		選択式	74.1	72.2
7（２）	キウイフルーツがゼラチンや寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ			(3) イ(ア)		選択式	79.2	76.4
7（３）	キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する			(3) イ(ア)		記述式	59.2	57.3
8（１）	背骨のある動物の名称を答える			(3) ウ(ア)		短答式	69.1	63.9
8（２）	えらぶたの開閉回数の平均値を求める理由として適切なものを選ぶ			(3) イ(ア)		選択式	60.7	55.7
8（３）	課題に対して適切な（課題に正対した）考察になるよう修正する			(3) イ(ア)		記述式	51.2	47.4

※ 全国の前答率は、公立学校の結果です。

※ 網掛けは、さいたま市の平均前答率が全国を下回っている設問です。